

## ■ 地域デザイン科学部

コミュニティデザイン学科  
教育プログラム・シラバス

取得学位の名称  
◆学士(コミュニティデザイン学)

### プログラムの概要

地域社会の成り立ちや課題を理解するために必要な、幅広い教養を身につけるとともに、地域と連携してさまざまな現場を訪れ、体験しながら学修を深めます。さらに、公共政策、地方自治、経済、自然、文化、食生活、観光、社会福祉、社会教育、NPOなどの専門的な分野を専攻しながら、これらに応用した地域デザイン能力を養い、21世紀の地域社会の担い手として、行政機関や民間企業、NPO等で率先して活躍できる人材を育てます。

### 修了認定の基準(ディプロマ・ポリシー)

コミュニティデザイン学科では、ディプロマポリシーとなる以下の9つの学修・教育目標を定めています。

- (A) 人間と社会、多様な地域に関する基礎的素養を身につけている
- (B) 科学技術と地域デザインに関する共通のリテラシーを身につけている
- (C) 多様な主体との間で意思疎通が図れるコミュニケーション能力を身につけている
- (D) 社会基盤整備や地域デザインに関わる技術者としての倫理観を身につける
- (E) 地域社会の現状と成り立ちを幅広い視点から理解することができる能力を身に付ける
- (F) 地域社会の課題を発見するとともに、分析することができる能力を身に付ける
- (G) 地域の資源を新たなまちづくりに活用することができる能力を身に付ける
- (H) 新たなまちづくりに向けて制度を設計し政策を提案することができる能力を身に付ける
- (I) 地域で主体的・協働的に行動し、活力あるコミュニティの形成に貢献できる能力を身に付ける

基盤教育科目36単位以上、専門教育科目90単位以上の合計126単位以上を修得し、コミュニティデザイン学科が掲げる上記の学修・教育目標を達成した者に卒業を認定します。

### 履修条件(アドミッション・ポリシー)

#### 1. 求める学生像

- (1) 地域や社会との関わりの中で学び、課題解決に当たる意欲のある人材
- (2) 地域の成り立ちを理解し、より良いコミュニティの創成を追究するために必要な基礎学力を有する人材
- (3) 地域の資源・社会システムの視点から、総合的・実践的にまちづくりを学ぶ熱意のある人材

#### 2. 入学者選抜の基本方針

- (1) 高等学校の教育課程を尊重し、基本的な学力と思考力を備えているかどうかを重視します。
- (2) 地域社会(コミュニティ)をデザインすることに対する熱意と学際的学修へ向けた適性・能力を評価の対象とします。
- (3) 主体的・協働的な姿勢、論理的思考力、表現力、コミュニケーション能力なども考慮して評価します。

### 学修・教育目標を達成するためのカリキュラム方針(カリキュラム・ポリシー)

コミュニティデザイン学科では、地域社会を構成する社会集団や制度等をデザインする人材を育成するため、以下のようなカリキュラムポリシーを定めています。特に、学修効果を高めるために地域との関わりの中で学ぶ機会を創出している他、アクティブ・ラーニングの手法を導入し、教員や学生同士の双方向型授業を実施します。

- ・人文・社会・自然基礎科目や、コミュニティデザインに欠かせないコミュニケーション能力などのソーシャルスキルや、社会調査データの解析方法を学修します。
- ・地域資源・高齢社会・社会福祉・行政・政治・経済・生涯学習など、地域の課題や主題について幅広い視点から理解できるように、教員や行政担当者などによる授業を行うとともに、現場への訪問・実習も行っています。

# コミュニティデザイン学科 カリキュラムツリー

必修 選択 選択	1年次		2年次		3年次		4年次		学修・教育目標
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
現代社会で活躍する人材を養う	Integrated English I A Integrated English I B	Integrated English II A Integrated English II B	Advanced English I	Advanced English I					地域デザインに関する共通のリテラシー
	スポーツと健康情報処理基礎	とちぎ県立学級論							人間と社会、多様な地域に関する基礎的教養
幅広い教養と豊かな人間性を養う		とちぎ県立学級論							地域デザインに必要なソシヤルスキル
	人文科学系科目、社会科学系科目、自然科学系科目、初習外国語系科目、総合系科目、基礎キャリア教育科目								
地域デザインの概略と基本を学ぶ	新入生セミナー 地域デザイン学序論A	地域デザイン学序論B 地域デザイン学序論C							地域社会の現状と成り立ちを理解し、視座から理解することができる能力
	地域の架と課題I 地域コミュニティデザイン演習				地域の架と課題II ワークショップ演習	地域デザイン論理			地域社会の課題を発見するとともに分析することができる能力
地域の自然、文化、生活と社会システムを統合した学際的・教育的な実践的・地域課題解決能力の養成	地域デザイン論	まちづくり論	ソーシャルスキル演習 社会調査と地域	まちづくりの特講 統計学基礎	社会統計学 社会調査実習I	社会調査実習II			新たなまちづくりに向けて制度を提案することができる能力
	政治学概論 ミクロ経済学	地域行政論	行政学 公共経済学	法学概論 民法 憲法 マクロ経済学	政治過程論 地方自治論 行政法 経済政策論 公共マネジメント	スポーツ・余暇政策 都市計画論 プロジェクト評価論 福祉学 環境・資源経済学 生物多様性論 資源解析 観光学実習 歴史学 文化マネジメント演習			地域の資源を新たなまちづくりに活用することができる能力
地域で主体的・協働的に行動し、活力あるコミュニティの形成に貢献できる能力	公共政策入門 経済学概論	地域行政論	地域生態学 農村マネジメント 地域食育論	食文化論 文化マネジメント 農村起業論	観光地理学 食資源活用実習				地域で主体的・協働的に行動し、活力あるコミュニティの形成に貢献できる能力
	生涯学習概論	高齢社会学 地域福祉の発展	社会学概論 地域社会学 生涯学習社会学 社会福祉学概論	地域福祉心理学 地域福祉学概論	NPO論 公認分析入門 社会教育計画I 多文化理解論 倫理学概論 都市計画 防災環境学I	福祉社会学 現代日本社会学 スレスマネジメント 社会教育計画II			地域で主体的・協働的に行動し、活力あるコミュニティの形成に貢献できる能力
				防災マネジメントI	防災環境学I				
						卒業研究 卒業研究演習 卒業研究発表			